Beijing 2008 Olympic Games

「同一個世界 同一個夢想」

「ひとつの世界、ひとつの夢」

第29回夏季オリンピック競技会北京大会開会式は、2008年8月8日午後8時（現地時間）、「鳥の巣」と呼ばれた国家体育場で幕を開けた。

北京オリンピックのテーマは「同一個世界 同一個夢想（ひとつの世界、ひとつの夢）」。史上最多の204カ国・地域から1万1193人の選手が参加し、前世紀に歴史の荒波にさらされ2006年に独立を回復したバルカン半島の小国モンテネグロと、地球温暖化による海水面の上昇で国土水没の危機に瀕している南太平洋の島嶼国ツバルの2カ国が、新たに名を連ねた。

「有朋自遠方来。亦不楽乎」（孔子「論語」）――2008人の古打楽器奏者が奏する歓迎の大声で始まった開会式を演出したのは、中国を代表する映画監督、張芸謀（チャン・イーモー）氏。孔子の言葉を後世に伝えた竹簡に始まり、紙、活版印刷、羅針盤など、中国悠久の歴史と人類史に残る発明を色彩豊かな壮大なスケールで紹介し、後半には、現代中国の繁栄を象徴するかのようなきらびやかな照明と花火のショーが繰り広げられた。アトラクションの冒頭に革命歌歌唱祖国を少女が歌いあげる演出はあったものの、中国の歴史を表現した時代絵巻に、共産主義の歴史は描かれなかった。

入場行進は中国の漢字表記で一文字目の画数が少ない順に入場、大会発祥の地・ギリシャに続いて入場したのは、「凡内亚（キニア）」。日本選手団は23番目の入場だった。NBAのコービー・ブライアント（アメリカ）、サッカーアルゼンチン代表のリオネル・メッシ（FIFA世界ランク1位のラファエル・ナダル（スペイン）ら世界のスーパースターたちも、うきうきした笑顔で入場行進の列に加わった。

中国の歴代金メダリストのリレーでトラックを一周した聖火の最終ランナーは、体操金メダリストの李寧氏。ワイヤーで宙づりにされて、競技場最上部の壁面を駆けるように一周して、絵巻物を模した聖火台に点火した。

ワイヤーアクションは中国映画の十八番。中国人映画監督らしい演出で開会式のクライマックスを締めくくった。